



号外

2012.10.15

【発行人】【民主党茨城県参議院選挙区第3総支部】

〒310-0852

民主党プレス民主編集局

茨城県水戸市笠原町 600-41 2F

東京都千代田区永田町 1-11-1

電話 029-297-8222 FAX 029-297-8221

電話 03-3595-9988 (代表)

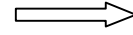
E-mail info@y-fujita.com http://www.y-fujita.com



参議院議員

ふじ た ゆき ひさ

藤田 幸久



泣く政治から

笑う政治へ

財務副大臣 1年1ヶ月お世話になりました

10月2日財務副大臣を退任いたしました。日本の政治史にとっても激動したこの1年1ヶ月にわたる職務を全うすることができましたのも、多くの皆様のご支援のお陰であり、心からお礼申し上げます。

「社会保障と税の一体改革」法案が最大の課題であった1年ですが、私は、主計局、理財局、日本銀行などを担当して仕事をさせていただきました。

東日本大震災の復興を担う昨年度の第3次補正予算、第4次補正予算、本年度の本予算、そして、来年度の予算編成については、各省が要望を提出する概算要求の段階から、省庁間の重複を排除し、成長戦略を真に実現するために省庁間の予算配分を組み換える新しいあり方に道筋をつけました。

また、国家公務員宿舎の削減計画を、座長としてまとめました。朝霞宿舎や方南町宿舎の建設中止、全国の宿舎の25%の削減、東京の山手線内は原則廃止、家賃の大幅値上げなどを決定しました。

日銀の政策決定会合にも毎月出席し、白川総裁初め委員の皆さんが、世界の金融、経済状況に強い危機感を抱き、真剣勝負で活発な議論を闘わせている姿に強い印象を受けました。

財務副大臣として原則として参議院の予算委員会、決算委員会、財政金融委員会、そして主管の社会保障と税の一体改革特別委員会の全ての委員会に出席し、多くの政治課題の真剣勝負の現場にいたことが、得がたい経験となりました。

そして、政略や政局でなく、国民や国のための議論が本当に必要であると痛感しました。

細野豪志大臣を迎え国政報告会を日立で開催

9月8日、日立市のホテル天地閣で国政報告会を開催しました。細野豪志 環境・原発事故担当大臣に「福島再生と原発事故収束への取り組み」というテーマで講演を行って頂きました。

細野大臣は、「原発を減らすという方向性は出ているが、国家が前面に立って原子力の人材育成をして技術を残さなければ、廃炉を実現することもできない。原子力（発電）は減らす、原子力技術はしっかりと残していかなければならない。茨城県のような原子力の人材を育ててきた地域が、これからも重要性を失うことはない」と述べました。



来賓の吉成明日立市長は、6号バイパスの南進などに対する国の予算措置へのお礼を述べたほか、青山哲也連合茨城県北地協議長は、来年の参議院選挙における藤田幸久に対する支援の言葉を頂きました。原中勝征日本医師会前会長は、3年前の政権交代への茨城県医師会の支援と意義を熱く語られました。続いて、大畠章宏前国土交通大臣が、東日本大震災後の大臣としての英断と慣行に捉われない大胆な対応について報告をいただきました。

私は、特例公債法案が廃案になったため、歳出抑制が余儀なくされたことにご理解を願いました。そして、来年度予算の概算要求については、厳しく省庁間の重複にメスを入れ、長年実績のない事業に対しては停止や削減なども行い財源を捻出し、成長戦略の柱である、エネルギー、環境、医療、農業、中小企業対策に思い切って予算を振り向ける作業を進めていることを報告しました。

私の父、藤田浩蔵のこともお話ししました。日立工場の営繕課長として工場建設などを担当し、各地の工場や小平記念館、小平会館などの建設にあたっては、地元の建設業者を使うように主張して支援したことを話しました。また、父は日立の部長職を兼務しながら市議会議員を3期務め、日立港の建設などを手がけたとことを紹介しました。

県連「指定廃棄物処理場」の選定見直しを党本部に要請

10月16日、民主党県連高野前会長代行と大畠章宏代議士は、党本部幹事長室を訪問し、東京電力福島第1原発事故に伴う「指定廃棄物」の最終処分場選定問題で、高萩市への選定見直しを求める要請書を提出しました。輿石幹事長らは、党常任幹事会で「要請を重く受け止める」との認識を示しました。

日立市長が6号バイパス早期完成を要望



10月9日、既に本年度予算に計上した国道6号日立バイパス延伸工事早期完成の陳情を、吉成明日立市長、日立バイパス建設促進期成会幹部の方々から財務省副大臣室で受けました。東日本大震災からの教訓としての防災機能強化、物流機能強化、災害に強いまちづくり、震災復興計画も詳しく説明頂きました。今後も、私の故郷日立市の復旧・復興にしっかり取り組んで参ります。

藤田 幸久 議員 プロフィール

- ◆1950年 日立市生まれ。
- ◆日立市二葉幼稚園・会瀬小・茨城大学附属中・水戸一高・慶応大学卒。
- ◆難民を助ける会と国際MRAなどで48ヶ国を訪問。世界各地でボランティア活動。
- ◆1996年～衆議院議員当選2回（東京比例区・東京12区）。民主党国際局長などを務める。対人地雷禁止条約、不登校生への通学定期支給、天下り追及などに取り組む。
- ◆2007年参議院議員初当選（茨城選挙区）
参議院外交防衛委員会理事・北朝鮮拉致問題等特別委員長・財政金融委員長、民主党ネクスト防衛副大臣・国際局長・聖学院大学非常勤講師など歴任。
- ◆財務大臣（2011年～2012年）

事務所連絡先

◆藤田幸久茨城事務所

〒310-0852 茨城県水戸市笠原町600-41-2階
TEL.(029)-297-8222 FAX.(029)-297-8221

◆国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館914号室
TEL.(03)-6550-0914 FAX.(03)-6551-0914

少人数でも「国政報告」「国会見学」をお受けします。お気軽にお申し込み下さい。